

市民アンケートについて

1 目的

市民ミュージアムの今後のあり方を検討するにあたり、興味のある方だけではなく、市民ミュージアムに訪れたことがない方も含めて幅広い層から回答を募ると同時に、次世代を担う若者（中高生）や、障がいのある方に意見を伺い、多面的に市民の意識やニーズを明らかにすることを目的とする。

2 概要

(1) 対象（川崎市在住者）

ア 満18歳以上の男女個人（在住外国人含む） 3,500名

イ 市立中学校、市立高等学校の学生

ウ 障がい者（身体、知的、精神）

(2) 設問数 19問（ただし、中高生及び障がい者には独自設問を追加）

(3) 調査手法 郵送調査 配布回収 無記名自記式

(4) 実施期間 9月18日（金）～10月9日（金）

3 主な質問項目

(1) 属性

年齢、性別、居住区、職業、博物館・美術館への興味

(2) これまでの利用状況

来館回数、施設の満足度等、利用層や利用実態を把握する観点

(3) これからについて

博物館機能、美術館機能について、展示、収集、企画展、活動の観点

(4) 施設一般

展示室以外に求める機能、来館に影響を与える項目について、多くの利用につなげる観点

4 分析結果

第3回部会において報告予定